

堀 由樹子

えのぐの森

つくりかけラボ 08

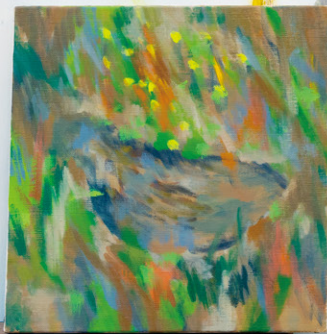
休館日 8月1日(月)、9月5日(月)
開館時間 10:00~18:00 (金・土曜日は20:00まで)
観覧料 無料
主催 千葉市美術館

※会期中、会場内メンテナンス作業を予定しています。
作業日・時間帯については美術館ホームページで
お知らせいたします。
なお、作業中は室外からご覧いただけます。

2022年 7月13日 (水)

→ 10月2日 (日)

千葉市美術館 4階
子どもアトリエ



千葉市美術館
Chiba City Museum of Art





えのぐの森



「えのぐの森」のためのドローイング 撮影：加藤健

2022年
10月23日
水

つくりかけラボ 08



堀由樹子



つくりかけラボは、「五感でたのしむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」いずれかのテーマに沿った公開制作やワークショップを通して空間を作り上げていく、参加・体験型のアーティストプロジェクトです。いつでも誰でも、空間が変化し続けるクリエイティブな「つくりかけ」を楽しみ、アートに関わることができる表現の場です。

今回は、千葉市で育ち、現在も市内にアトリエを構える画家の堀由樹子さんをお迎えします。堀さんはこれまで、日常の身近なところで目にする植物や自然の姿をモチーフに、具象とも抽象ともつかない描き方で、独特の風景画を制作してきました。この夏のプロジェクトでは、美術館の中に、のびのびとしたドローイングで風景を描き出します。来場者は絵の具の中に飛び込むように、つくりだされた風景=空間を体感し、瑞々しく豊かな色彩と手触りを味わいながら、そこに新しい動きや表情を加えてゆくことになります。アーティストと来場者のやりとりによって、植物や森の生き物たちが姿を現し、生命力に溢れた「えのぐの森」が生い茂ってゆく様子をお楽しみください。

※作家滞在スケジュールやイベント、ワークショップなどの詳細はホームページでご確認ください。

アーティストからのメッセージ
いつもの森では、ざわざわと揺れる枝。
うつろう光と影。ふわりとよぎる蝶。
絡まって伸びるつる草。葉陰の小さな虫。湿った土の中には
きっと無数の微生物がうごめく。ガサガサと落葉をつつく鳩。
その中で、木々のすきまがつくる形と色をスケッチブックの四角で切り取る。
この夏は、鳥が落とした種から芽が出てつるがぐんぐん伸びてゆくみたいに、
子どもアトリエにみなさんの手による不思議な色と形の「はっぱ」を
もりもりと繁らせましょう。
いきものの気配の詰まった森をつくるお手伝いに来てください。



次回予告
つくりかけラボ09 大小島真木 | コレスポンドダンス / Correspondances
2022年10月13日(木)~12月25日(日)



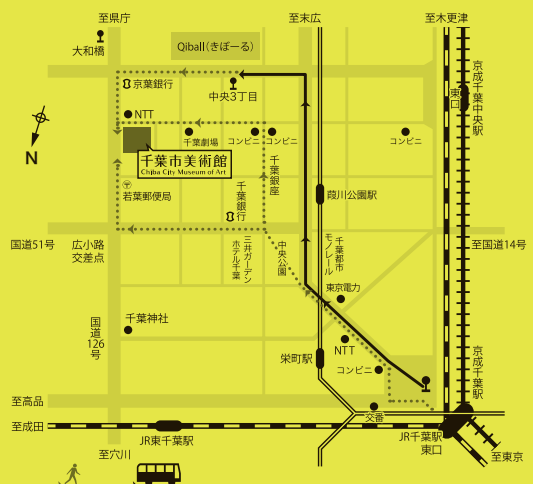
※館内に新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っております。
・体調のすぐれない方の来館はご遠慮ください。
・咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底にご協力ください。
※内容やイベントが変更になる場合があります。
最新の状況はホームページをご確認ください。

堀由樹子(ほり ゆきこ)

1971年東京生まれ。1994年東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業。大学在学中はリトグラフを専攻。その後「描く」ことに専念したい思いから、素描、油彩を主に制作。
[これまでの展覧会など] 2001「Chiba Art Now'01 絵画の領域」佐倉市立美術館 千葉
2008「VOCA 2008 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」上野の森美術館 東京
2014 NHK Eテレ「キミなら何つくる？」第6回 えがこう！私の好きな図工室 出演
2017「クインテット3—五つ星の作家たち」損保ジャパン日本興亜美術館 東京
2020 個展「空と森と。」千葉市民ギャラリー・いなげ 千葉
<https://yhoririntam.wixsite.com/hori-yukiko>

交通案内

- ・ JR千葉駅東口から 徒歩約15分 / 京成バス(バスのりば7)から大病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分 / 千葉都市モノレール県庁前方面行「霞川(よしかわ)公園駅」下車徒歩5分
 - ・ 京成千葉中央駅東口から 徒歩約10分
 - ・ 東京方面から車では 京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く
- ※地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで) ※シェアサイクルスポットがあります。



千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8
電話 043-221-2311(代表) <https://www.ccma-net.jp>



堀 由樹子

えのぐの森

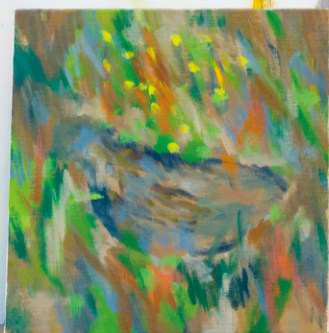
つくりかけラボ 08

休館日 8月1日(月)、9月5日(月)
開館時間 10:00~18:00(金・土曜日は20:00まで)
観覧料 無料
主催 千葉市美術館

※会期中、会場内メンテナンス作業を予定しています。
作業日・時間帯については美術館ホームページで
お知らせいたします。
なお、作業中は室外からご覧いただけます。

2022年 7月13日 (水)
→ 10月2日 (日)

千葉市美術館 4階
子どもアトリエ



千葉市美術館
Chiba City Museum of Art



つくりかけラボ 08

堀由樹子



つくりかけラボは、「五感でたのしむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」いずれかのテーマに沿った公開制作やワークショップを通して空間を作り上げていく、参加・体験型のアーティストプロジェクトです。いつでも誰でも、空間が変化し続けるクリエイティブな「つくりかけ」を楽しみ、アートに関わることができる表現の場です。

今回は、千葉市で育ち、現在も市内にアトリエを構える画家の堀由樹子さんをお迎えします。堀さんはこれまで、日常の身近なところで目にする植物や自然の姿をモチーフに、具象とも抽象ともつかない描き方で、独特の風景画を制作してきました。この夏のプロジェクトでは、美術館の中に、のびのびとしたドローイングで風景を描き出します。来場者は絵の具の中に飛び込むように、つくりだされた風景=空間を体感し、瑞々しく豊かな色彩と手触りを味わいながら、そこに新しい動きや表情を加えてゆくことになります。アーティストと来場者のやりとりによって、植物や森の生き物たちが姿を現し、生命力に溢れた「えのぐの森」が生い茂ってゆく様子をお楽しみください。

※作家滞在スケジュールやイベント、ワークショップなどの詳細はホームページでご確認ください。

えのぐの森

2022年
10月2日
7月13日
日 水

「えのぐの森」のためのドローイング 撮影：加藤健

アーティストからのメッセージ

いつもの森では、ざわざわと揺れる枝。
うつろう光と影。ふわりとよぎる蝶。
絡まって伸びるつる草。葉陰の小さな虫。湿った土の中には
きっと無数の微生物がうごめく。ガサガサと落葉をつつく鳩。
その中で、木々のすきまがつくる形と色をスケッチブックの四角で切り取る。
この夏は、鳥が落とした種から芽が出てつるがぐんぐん伸びてゆくみたいに、
子どもアトリエにみなさんの手による不思議な色と形の「はっぱ」を
もりもりと繁らせましょう。
いきものの気配の詰まった森をつくるお手伝いに来てください。

次回予告

つくりかけラボ09 大小島真木 | コレスポンドランス / Correspondances
2022年10月13日(木)~12月25日(日)

※館内にて新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行っております。
・体調のすぐれない方の来館はご遠慮ください。
・咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底にご協力ください。
※内容やイベントが変更になる場合があります。
最新の状況はホームページをご確認ください。



堀由樹子(ほり ゆきこ)

1971年東京生まれ。1994年東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業。大学在学中はリトグラフを専攻。その後「描く」ことに専念したい思いから、素描、油彩を主に制作。
[これまでの展覧会など] 2001「Chiba Art Now'01 絵画の領域」佐倉市立美術館 千葉
2008「VOCA 2008 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」上野の森美術館 東京
2014 NHK Eテレ「キミなら何をつくる？」第6回 えがこう！私の好きな図工室 出演
2017「クインテット3-五つ星の作家たち」損保ジャパン日本興亜美術館 東京
2020 個展「空と森と、」千葉市民ギャラリー・いなげ千葉
<https://yhorintam.wixsite.com/hori-yukiko>

交通案内

- ・JR千葉駅東口から 徒歩約15分 / 京成バス(バスのりば7)から大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分 / 千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川(よしかわ)公園駅」下車徒歩5分
 - ・京成千葉中央駅東口から 徒歩約10分
 - ・東京方面から車では 京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く
- ※地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで) ※シェアサイクルスポットがあります。

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8
電話 043-221-2311(代表) <https://www.ccma-net.jp>

